

ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について

— 運転再開に向けた対応状況 —

【概要】

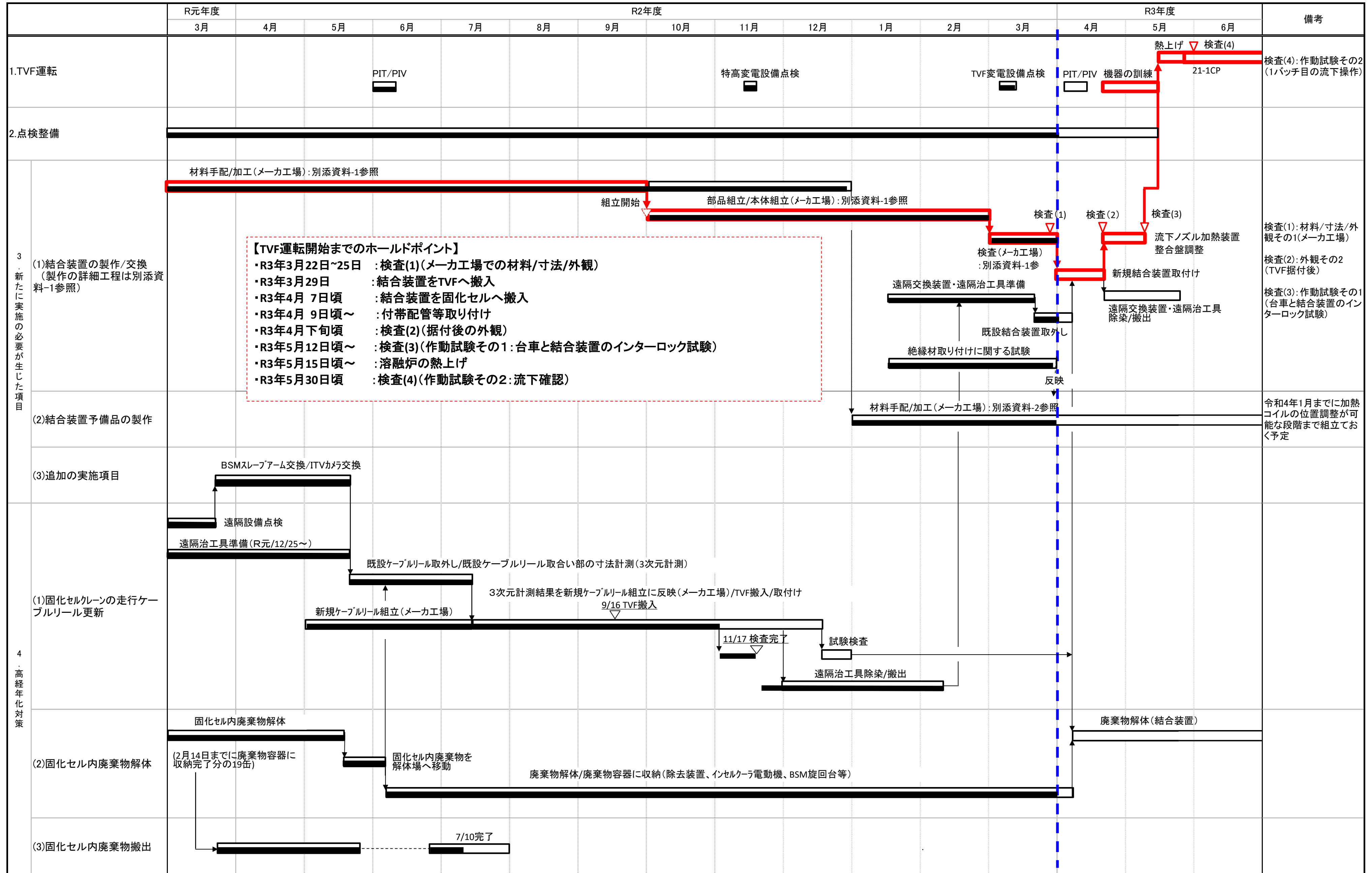
- 次回運転までのクリティカルパスである結合装置の製作/交換(別添資料-1)については、継続して定期的(1回/週)に進捗を確認しつつ進めており、現状は工程どおりの進捗である。令和3年3月25日に、メーカ工場での全体組立を完了し、3月29日にTVFに搬入した。3月30日に既設結合装置を取外し、4月中旬新規結合装置の据付後、検査を実施し、5月中旬から熔融炉の熱上げを開始する予定。また、結合装置の予備品については、令和3年1月から材料手配を開始した。
- 3号熔融炉の製作(別添資料-2)についても、計画どおり令和2年6月より材料手配に着手しており、現状は工程どおりの進捗である。
- 並行して、高経年化対策として計画していた固化セルクレーンの走行ケーブルリール更新は令和2年11月17日に完了し、令和3年2月8日までに、更新に用いた遠隔治工具の除染/搬出を終了した。現在は、固化セル内廃棄物解体を進めている。

令和3年4月5日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

TVFの次回運転までの主な作業スケジュール

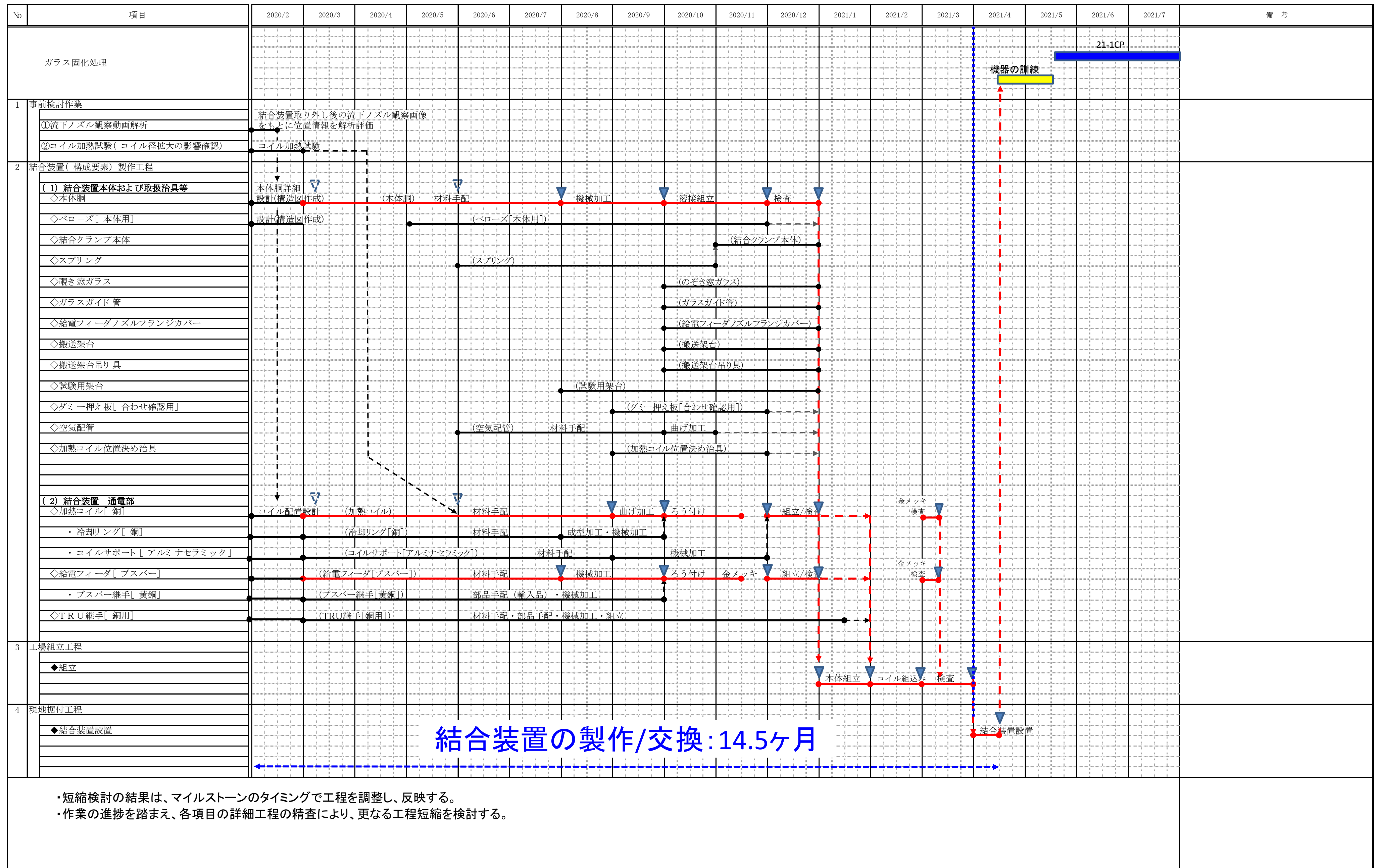
令和2年5月15日作成
令和3年3月30日改訂5



ケース2 全体詳細工程（工程短縮ケース）

令和3年2月9日第52回東海再
処理施設安全監視チーム会合
資料に実績追記

令和2年1月30日作成
令和3年3月30日改訂8

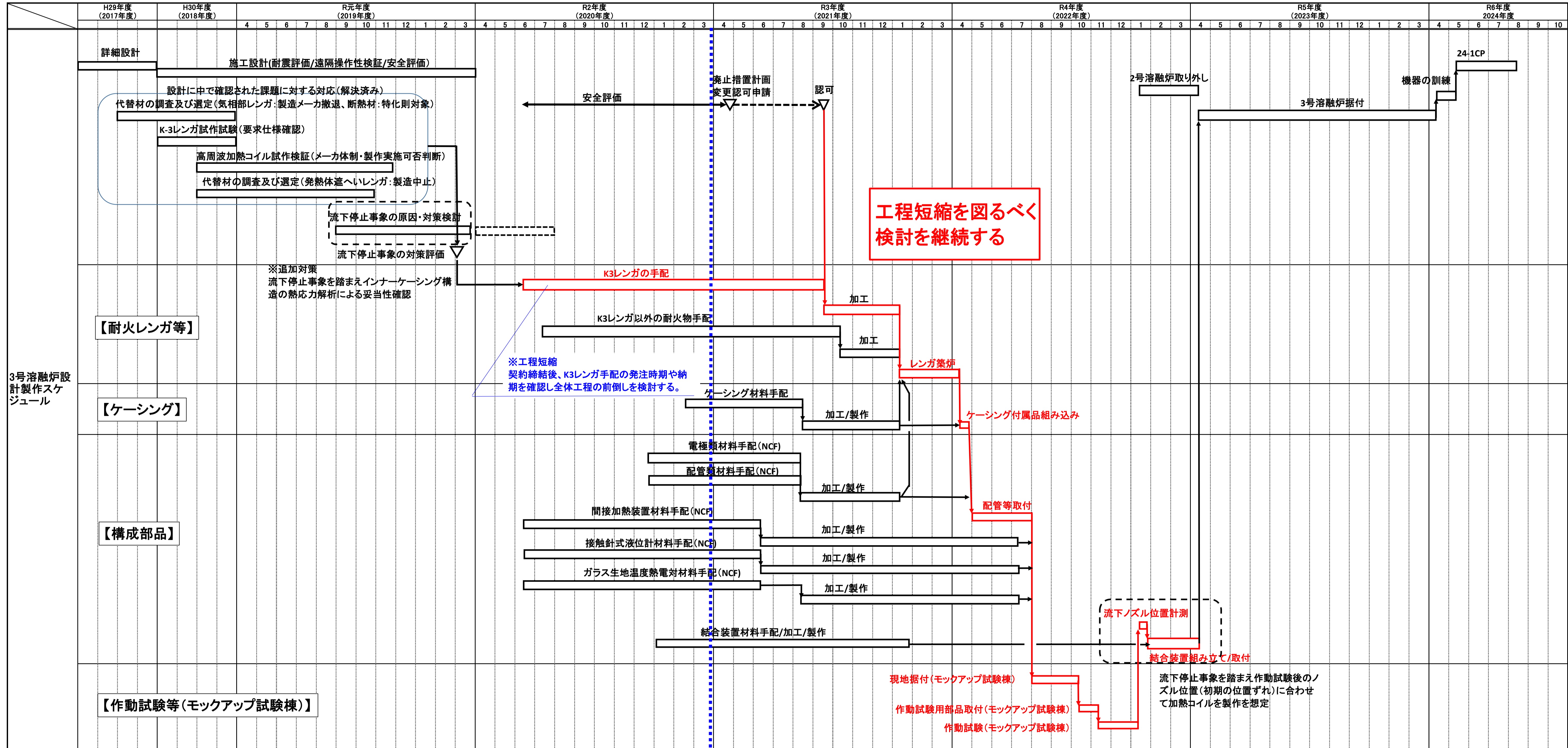


TVF3号溶融炉の製作に係るスケジュール(1次ドラフト)

別添資料-2

令和3年2月9日第52回東海再
処理施設安全監視チーム会合
資料に実績追記

令和元年12月24日作成
令和3年3月30日改訂8



- ・ 製作・据付の工程短縮を検討中
- ・ 2号溶融炉取り外し前に、ガラスの抜き出しが必要。実施時期は調整中。
- ・ ケース2(結合装置の製作/交換)と並行して最短で進め、更新に向け早期に準備する。3号溶融炉への更新時期は、2号溶融炉の運転状況により調整する。